

<基本構想図>

<目指す児童・生徒像>

- 夢や憧れを持って日々努力する子(夢)
- 確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ子(創造)
- 学校や郷土宮代に誇りを持ち、より良い生活を追及する心豊かな子ども(絆)

<家庭・地域との連携>

- 宮代町小・中一貫教育推進委員会での意見交換
- 小中一貫教育の取組を地域に発信(HP・学校だより・教育だより「みやしろ」等)
- 研究発表会案内等の配布(保護者・地域住民の参加)



宮代町小・中一貫教育 夢・創造・絆プラン

憧れを未来につなぎ「生きる力」を育てる宮代教育の創造・夢・創造・絆の実現に向けて、小中9か年を一貫した教育を行い未来を担う子どもの育成に取り組めます。

小中学校9年を見通した「学び」と「育ち」

学力の向上

豊かな心の育成

学習意欲の向上

中1ギャップの解消

円滑な接続

<町の取組>

- 島村盛助を顕彰する「宮代町英語活動発表会」(各中学校区)
- 宮代町キッズエコサミットの開催(子ども環境会議)
- 児童・生徒間交流(町内音楽会・人権作文発表会 等)
- 教職員間交流(研究発表・授業研究会への相互参加等)

<基本方針>

- ①各中学校区の特徴を生かした取組の推進
- ②小中学校をつなぎ、9ヶ年にわたる連続性・系統性を生かした学習指導・生徒指導の実践
- ③9ヶ年を見通した教育課程の編成



<各中学校区の取組>

- 須賀学校区(須賀小・須賀中)
 - ・学習指導、教科指導の一貫性を図る(基礎学力の定着と向上)
 - ・生徒指導の一貫性を図る(あいさつ等の基本的な生活習慣の確立)
 - ・指導生徒の交流を通して、豊かな心、社会性を育成する(中一ギャップの解消)
 - ・教職員の交流を通して、意識改革を図る(目指す子ども像の実現に向けて)
- 百間中学校区(東小・笠原小・百間中)
 - ・小中学校9年間の育ち(生活面)の連続性を重視(中1ギャップ解消)
 - ・小中学校9年間の学び(学習面)の連続性を重視(学び・学習の連続性)
 - ・小中連携した英語教育の推進(英語科)
 - ・豊かな心の育成(児童生徒交流)
- 前原中学校区(百間小・前原中)
 - 「確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進」(Mプラン)～生きる力を育成する確かな連携～

<研究課題>

- ①9ヶ年の発達状況に応じた教育区分
- ②小学校における教科担任制
- ③教職員の相互交流
- ④学校・家庭・地域が協力して地域ぐるみでの取組と連携強化